



城陽エコパートナー通信

Vol. 6

発行日：平成 17 年(2005 年) 7 月 11 日

編集・発行：城陽環境パートナーシップ会議
(事務局) Tel (56)4061 Fax (56)3999



平成 17 年度総会を開催しました

平成 17 年 6 月 25 日(土)に文化パーク城陽 大会議室におきまして、「城陽環境パートナーシップ会議 平成 17 年度通常総会」を開催しました。

当日は最高気温が 34 を越える中、約 50 名の会員が出席し、平成 16 年度の事業報告および収支決算、平成 17 年度の事業計画および収支予

算について審議が行われ、すべての議案が原案通り承認されました。(2P～3Pに掲載)

また、今回は会長、副会長、監事、運営委員の 2 年の任期満了に伴い、第 5 号議案として、「役員の選出について」が上程され、会長、副会長、監事および 20 名の運営委員が再任、新任を含め改めて選出されました。(2Pに役員一覧を掲載)

議事進行の中で、平成 16 年度の事業報告では昨年に引き続き、スライドを利用した視覚に訴える判りやすい説明に終始し、また、平成 17 年度の事業計画では議長からの説明の後、各部会より日頃の会議の進捗状況や事業の紹介をしたことにより、出席者全員が城陽環境パートナーシップ会議の活動状況をより深く理解していただけたのではないのでしょうか。

講演報 「菜の花プロジェクトが地域を変える」

平成 17 年度通常総会終了後に、滋賀県愛東町(現在は東近江市)「菜の花プロジェクトネットワーク(<http://www.nanohana.gr.jp>)」事務局長の山田実氏を講師にお迎えし、「菜の花プロジェクトが地域を変える」をテーマにご講演いただきました。

家庭からでる廃食油から琵琶湖の水や土壌を守る事から始まったこの運動も、今や約 42 都道府県、140 地域に広がり資源リサイクル、農業振興、観光振興、地域資源活用、地球温暖化防止などに展開し、「大量生産・大量消費・大量廃棄」に替わる「21 世紀型産業社会」の形成を目指しているところまでの過程を学びました。

我が城陽環境パートナーシップ会議でも「花いっぱい運動」を今年度からスタートすることもあり、会場からは活発な質問や意見があり、関心の高さを示していました。

余談ですが、山田氏より BDF(下記参照)を使用したカートレースに、城陽環境パートナーシップ会議よりの参加要請もありました。是非やってみたいですね。



BDF ってなに?

BDF(バイオディーゼルフューエル)とは、軽油の代わりに使う燃料のことです。家庭でてんぷらや揚げ物をした後の捨てる油のことを廃食油といい、この廃食油を精製することで軽油代替燃料である BDF ができます。

城陽環境パートナーシップ会議役員一覧

会 長：澤田 哲
副 会 長：大野和宣
監 事：竹内 康
運営委員：青江弘行、芦原 昇、井手邦彦、上土節子、上野さや子、大西 福子、大原茂夫、岡田丞市、北川美智子、木村孝晴、久保勝文、小森雅夫、斎藤勝英、杉本年雄、谷 知江、玉井種一、長野哲朗、新川達郎、森 均、米田由紀子（五十音順）
役員の任期は2年です

平成16年度収支決算（単位：円）

1. 総括表

項 目	決 算 額	備 考
総 収 入	876,786	
総 支 出	559,913	
収 支 差 額	316,873	2005年度へ繰越

2. 収 入

項 目	予算額	決算額	差額 -	備 考
(1)会 費	480,000	460,000	20,000	
(2)募金・寄付	12,000	23,210	11,210	4月1日～3月31日まで
(3)補助金	150,000	150,000	0	京都府補助金「自然と歴史文化に学ぶみどりの体験活動支援事業」総事業費の1/2補助
(4)預金利息	1,000	4	996	
(5)前期繰越金	243,000	243,572	572	
合 計	886,000	876,786	9,214	

3. 支 出

項 目	予算額	流用額	流用後予算額	決算額	差額 -	備考
(1)事業費	568,000	0	568,000	388,344	179,656	総会講師謝礼、愛称採用者への記念品代、野鳥観察会参加者名札、保険代、エコバッグ代、フォーラム開催に関する費用等
(2)広報費	100,000	0	100,000	27,605	72,395	会報郵送代、自然観察会チラシ郵送代
(3)調査研究費	10,000	0	10,000	0	10,000	
(4)事務費	114,000	30,000	144,000	143,964	36	会議開催案内郵送代、会費振込手数料、通信切手代
(5)予備費	94,000	30,000	64,000	0	64,000	
合 計	886,000	0	886,000	559,913	326,087	

平成17年度事業計画

環境ビジョン	平成17年度の実組内容
生活	身近な河川の観察会の開催 身近な河川の清掃活動の実施
自然	動植物の観察会の開催 自然観察マップの検討 里山の観察会の開催
快適	花いっぱい運動の実施 街角安全探検の検討
循環	生ごみ処理機の普及・啓発 ごみの分別に関する学習会の開催 太陽光発電の仕組みに関する学習会の開催 フリーマーケットの開催 リサイクル・省エネのアイデア募集
参加	環境フォーラム・井戸端会議の開催 小学生を対象とした環境学習会の開催 会報（エコパートナー通信）の発行
地球環境	環境家計簿の普及啓発 省エネラベルの普及・啓発

平成17年度収支予算

収入の部

単位：円

項 目	予 算 額	前年度予算額	対前年度比較	摘 要
1 会 費	480,000	480,000	0	賛助会費 @20,000×24会員
2 募金収入	12,000	12,000	0	募金 @1,000×12月
3 補助金収入	150,000	150,000	0	京都府補助金「自然と歴史文化に学ぶみどりの体験活動支援事業」申請予定。補助率1/2
4 受取利息	1,000	1,000	0	
5 前期繰越収支差額	316,000	243,000	73,000	前期繰越収支差額 316,873円
収支合計（A）	959,000	886,000	73,000	

支出の部

単位：円

項 目	予 算 額	前年度予算額	対前年度比較	摘 要
1 事業費	590,000	568,000	22,000	講師謝礼、行事等会場使用料、事業開催にかかる消耗品
2 広報費	50,000	100,000	-50,000	会報・事業案内チラシの郵送料、会報用紙代
3 調査研究費	10,000	10,000	0	書籍等購入代
4 事務費	200,000	114,000	86,000	会議用消耗品、事務消耗品、通信運搬費、会費振込手数料、封筒代
5 予備費	109,000	94,000	15,000	
支出合計（B）	959,000	886,000	73,000	
収支差額（A）-（B）	0	0	0	



コスモスの種まきを終えて

参加の皆さん、足場の悪い中作業に四苦八苦、お疲れ様でした。現地を見ずに作業段取りをした人、現地を見た上で段取りを決めた人、思惑違いで予想外の苦労をされたと思います。

一般参加2名を含み14名で行いましたが、あと2~3の親子が道路より眺めた後帰って行かれたのを見かけました。

水が抜け、足場が少し固まったなるべく早い時期に雨水が溜まりやすい凹地を無くす、あるいは排水のための溝の増設および種をまいた所の雑草の抜き取り(当日は地表部分の刈り取りだけのため)を少なくとも、コスモスの苗が雑草に隠れないようにしておく必要があります。

夢枕に立ったコスモスの精からのメッセージ(要旨)

開花出来る場所を与えてくださってありがとう。でも、水はけが大変悪く水気の多い方へは本能的に根が伸びていけないため、風などに耐えられるように十分、根を土中に広げられるか心配です。私たちは動物生態のように場所を選ぶことが出来ず、養地した所でしか生育できないため、多湿と地表面の温度が上がりすぎないように配慮し、なるべく冷涼な環境を与えてください。私たち自身は、病害虫には比較的強いのですが、適地においてのことであって適切な管理をしてもらえないと病害虫の巣となって周辺に影響を与えないとは言えません。ただ、畑全面バラまき(密生)でなく区画され、空気の通り路も用意してもらえたので少しは安心していきます。(まだ不十分ですが...)それぞれの生き物には、それぞれの関係に適当な固体間距離というものがある、私たちは約30cm程度を好みます。従って、今後芽を出した後の間引き、移植をよろしくお願いします。では、早秋の開花に向けて生育していきますので手間ひまをかけてやってください。

夏休み親子エコ見学会のご案内



城陽環境パートナーシップ会議では、平成17年度に環境学習会を3回計画しています。その第1回目として、「夏休み親子エコ見学会」を企画しました。夏休み学習の一環として、環境問題への取り組みを**見る、聞く、考える**、ひと時を過ごしましょう。ふるってご参加ください。

日時：平成17年8月2日(火) 11:15 集合 16:30 解散(市役所 南側駐車場)

見学先：朝日新聞京都工場(環境にやさしい印刷工場)

廃食用油燃料化プラント(使用済み食用油を自動車燃料に再生させる工場)

京都市南部資源リサイクルセンター(資源を再生させるリサイクル工場)

参加費：無料

定員：36名(市内在住の小学生と保護者18組) **先着順**

申し込み：7月25日までに電話で事務局へ申し込みください。

注意事項：昼食は済ませてから集合していただくか、バスの移動中をお願いします。